

第329回
株式会社テレビ新潟放送網
放送番組審議会

- 1 開催日時 平成28年6月27日(月)午前11時00分より
- 2 開催場所 テレビ新潟 会議室
- 3 委員総数 9人 出席委員8人

出席委員

豊口 協	委員長	大矢 純一	副委員長
山本 健一	委員	春日 貴光	委員
碓井 真史	委員	原田 健一	委員
大久保 千春	委員	田村 明子	委員

会社側出席者

代表取締役会長	室川 治久
代表取締役社長	務台 昭彦
常務取締役 編成担当	須佐 博樹
取締役報道制作局長	平野 真一
執行役員編成局長兼番組審議会事務局長	稲田 裕之
報道制作局次長兼制作部長	小木 裕介
報道制作局 合評番組ディレクター	須山 司
事務局	増子 隆 水野 明子

4 議 題

1) 番組合評

「RICE WARS II 一日米“コメ開戦”前夜」

[放送：平成 28 年 5 月 28 日（土）13:30-14:25]

(説明：番組ディレクター 須山 司)

2) 会社報告

① 5 月の視聴者の意見 (報告：番組審議会事務局)

② 講じた措置、公表など定例報告等 (報告：番組審議会事務局)

3) その他

5 審議の概要（委員の意見）

会社側からは、2014年11月に放送した「RICE WARS」では、香港を中心としたアジア市場へのコメ輸出の動向を、新潟の生産者を追いかける形で取り上げたが、今回の番組では1年半経った現在、今度は輸出先を“欧米へシフト”という流れがあり、その動きを新潟のコメ業界の視点から描いた、という説明があった。

- 幅広い取材を基に、丁寧でテンポよく、見ごたえも充分で、且つ刺激を受ける内容で大変面白く観た。“日米対決”の視点が明確でわかりやすかった。
- 様々な情勢・状況が語られており、それを視聴者がどのように考えればよいのか、もう少しはっきりとしたメッセージを発信するとか、考えるヒントなどがほしかった。

- 一般視聴者には混沌とした状況を理解しにくく、地図や数字などでわかりやすくしている工夫はあったが、全体的な動きを地図上にベクトル表示するなど、よりわかりやすい方法があるとよかった。
- トップ・ブランドのコメ動向はわかったが、一方で一般の農家の今後の心配になった。その辺りをこれからは伝えてほしい。
- タイトルの“WARS”は喚起や啓蒙、コメ問題の全国一般化を狙いとしているのだろうが、食・コメ問題を戦争に例えて発信するのは果たしてどうなのか？例えば、他県の局との共同ドキュメンタリー番組を制作することで問題の一般化とは異なる展開を考えると、美味しさに安心安全を含めた日本のコメの優位性や食文化を伝える内容の番組にすると、全体的に“WARS”でない発信手法もあると思う。
- 全体的に高揚感があり、そんな農業の可能性を子供若者に感じてほしい。そのためにも中学高校の社会科の先生にも観てもらい、新潟の農業について伝えてほしい。
- 日本に入ってくるコメと出ていくコメの両方をよく取材していた。特に海外取材の手法に興味を持った。
- スノーボーダー出身の生産者の言葉には本音が出ていて、とても惹きつけられたし、この人を取り上げたことが番組にとってもよかったのではないかな。
- 25年位前の牛肉オレンジ問題など過去の同様な事案を例示に出したりすると、ブランドで戦ってゆくことへの説得力がより深まったのではないかな。
- 2極化のもう一方、非ブランドのコメ農家側は今後どうすれ

ばよいのかという示唆がほしかった。

- 農業未経験者の参入成功例や農業法人の設立状況など、最近の新潟の農業動向も盛り込んでほしかった。
- 従来の規制や旧習から抜け出して、今の時代の変化に対応して良い物を作り出してゆく。番組の中の若い生産者の姿は、そんな希望を同年代に与えたのではないか。
- 番組の結論は、“いいものは負けない”ということだ。「日本のコメは一度食べたら一生食べ続けますよ」という米国のバイヤーの言葉はとても印象的で、『うまい！食べて感動するコメは日本しかない』ということだと思う。
- 燕・三条の工業製品がかつて海外製品の攻勢に苦しんだ結果、製品の高品質化に回帰し、成功した。今は若手の経営者・職人が世界を視野にモノづくりをしている。そんなことを重ね合わせながら、この番組を観た。

6 会社側の報告

1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

5月 …… 122件

2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(平成28年5月23日)から昨日(平成28年6月26日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

- 7 審議機関の答申または意見（前回審議会）に対してとった措置
- 1) 前回、第 328 回審議会では、「食べなきゃ！買わなきゃ！ハイウェイグルメ研究会」を審議いただきました。委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。
 - 2) 番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧しました。
- 8 今回の第 329 回放送番組審議会の公表
- 1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。
 - 2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。
 - 3) インターネットの T e N Y ホームページに議事概要を掲載します。
- 9 参考事項（委員への配布資料）
- ・ 5月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
 - ・ 民間放送新聞（5/23、6/3、13、23号）
 - ・ B P O 報告 NO.162、163

以上